



むかい

学校教育目標

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく
- ・なかよく

地域・家庭・学校

校長 川添 倫義

向小の正門前の通りは、学校運営協議会で協議され、「向小あいさつ通り」として昨年度も児童・教職員・PTA・地域の方々と共にあいさつ運動を行いました。3月には横断幕も完成し「向小あいさつ通り～一言で始まる地域のきずなの輪～」という児童が考えたキャッチフレーズも添えられています。「きずなの輪」が広がることを願いながら、朝、登校する子どもたちを正門で迎え、ハンドパペットと一緒にあいさつを交わしています。

5月5日は「こどもの日」です。もともとは、「端午の節句」にあたり、「菖蒲（しょうぶ）の節句」とも言われます。強い香気で厄を祓う菖蒲や蓬（よもぎ）を軒先につるしたり、菖蒲湯に入ったりすることで無病息災を願ったそうです。また、「菖蒲」と「尚武」をかけて、勇ましい飾りをして子どもの成長を願ってお祝いましたそうです。「こいのぼり」には、登竜門（登竜と呼ばれる激流）を鯉が登ったという中国の伝説を受け、健やかな子どもの成長を願う親の気持ちが託されているそうです。向小の掲揚台の旗ポールには、4月中旬から用務員の方が毎日鯉のぼりを揚げてくれています。校長室入り口の季節の飾りつけも、5月のテーマは「端午の節句」です。

先日の懇談会のご挨拶でも触れましたが、今年度の学校経営・グランドデザインの4つの柱のうちの1つに「確かな学力の向上」があります。授業規律やユニバーサルデザイン等の学習環境の工夫はもとより、一人一台タブレットの活用、スクールアシスタントやアシスタントティーチャー、支援教室等による「個別最適化」への取組み、そして、SDGs、STEAMS教育、高学年の教科担任制の実施、教職員の学校課題研究「主体的・対話的で深い学びに向けてICTを活用した授業改善」の取組等による「探究化」を進めてまいります。「個別最適化」や「探究化」には、「学びの自律」が伴います。学校での学習と家庭での学習そして地域における学習が相まって、学びの自律・学びの向上が望まれると思っています。

5月10日～16日は、「愛鳥週間」です。野鳥が人間の生活に大きな役割を果たしてくれていることに感謝をして鳥を大切にしようという、アメリカの運動が始まりだそうです。10年ほど前に私の自宅にある月桂樹に巣箱を設置しました。毎年のようにシジュウカラがやってきて、ひなが育ち、巣立っていきます。今年も楽しみにしています。